

# 俳句交流大会



大会ホームページURL

## 大会会場

大垣市サイトピアセンター

## 大垣八幡神社

中世には大井荘と呼ばれ東大寺領であったため東大寺の鎮守を動請して建てられた。また、戸田左門氏鉄が八幡神社を再建整備したおりに、城下町の町民が喜び舞を造って曳いたのが、5月に行われるユネスコ無形文化遺産大垣まつりの舞の起源だと言われている。

## ミニ奥の細道周遊MAP

市内を流れる水門川には「奥の細道」の旅で俳人・松尾芭蕉が詠んだ句碑が立てられ『ミニ奥の細道』として、芭蕉の足跡をたどることができます。

## 湧水スポット

- ミニ奥の細道(水門川遊歩道「四季の路」)
- ミニ奥の細道の句碑

吟行会場  
臨時バス案内所

## 大垣城

大垣城は、天文4年(1535)、室川吉左衛門尉安定が築城した(明応9年竹叢彦五郎尚綱の築城とも伝えられる)といわれ、水門川の流れを外堀に利用して築かれた。関ヶ原の戦いにおいては、西軍石田三成の本拠地ともなった。寛永12年(1635)、戸田左門氏鉄が入城し、その後、11代にわたる善政が続いた。

## 奥の細道むすびの地

俳人・松尾芭蕉は、元禄2年(1689)の秋、約5か月の「奥の細道」の旅をここ大垣で終えた。そのおりに、芭蕉は、「絵のふたみにわかれ行秋そ」と詠んで、水門川の船町港から桑名へ舟で下った。

10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	始	終
出雲(山形県鶴岡市) 有難や雪をかほらす 南谷	沼田(山形県沼田市) 暑き日を海に入らしたる 最上川	越後(新潟県出雲崎町) 荒海や佐渡によこたふ 大河	市振(新潟県糸魚川市) 一家に遊女も寝たり 萩と月	那古(富山県射水市) わせの香や分入右は 有そ海	金沢(石川県金沢市) あか〜と日は難面も 秋の風	小松(石川県小松市) しほらしき名や小松吹 萩薄	那谷寺(石川県小松市) 石山の石よりよし 秋の風	加賀(石川県加賀市) 庭掃て出はや寺に散柳	敦賀(福井県敦賀市) 名月や北国日和 定なき	色の浜(福井県敦賀市) さひしやすまに勝らたる 浜の秋	矢立初句碑主生(東条郡足立区荒川区) 行春や鳥啼魚の 目八洩	鈴(岐阜県大垣市) 蛤のふたみにわかれ 行秋そ